

向島図書館 teens だより



京都市向島図書館



このQRコードは向島図書館のホームページのトップページにつながります↑

図書館おすすめの本

★『アニメができるまで』 778

おおか たかし 著 ほった たかゆき 文・構成
大塚 隆史 / 著 堀田 孝之 / 文・構成
フナヤマ ヤスアキ / マンガ・イラスト
飛鳥新社



アニメを作る仕事は絵が上手くないと無理？ いえいえそんなことはないんです。たとえ絵が苦手でも様々な形でアニメとかかわる仕事はたくさんあります。

この本では、アニメ大好きな中学生のユーリと高校生のシンジ、そしてアニメ監督が、マンガがアニメになるまでの全工程を会話形式で解説してくれます。知っているようで知らないアニメ業界。こんな仕事もあるのかと驚きが溢れます。

★『13歳からの「学問のすすめ」』

teen 00

ふくざわ ゆきち 著 さいとう たかし 訳・解説
福澤 諭吉 / 著 齋藤 孝 / 訳・解説
筑摩書房



「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」という一文から始まる「学問のすすめ」を、わかりやすい現代語訳で解説します。明治初期から読み継がれている教育書に触れて、活気ある自由な社会づくりに役立てましょう。

京都市図書館で本を借りよう！

京都市図書館全館共通の「図書館カード」があれば本を借りることができます。カードを持っていない人は、図書館のカウンターでお申し込みください。

カードを作るにはお名前とご住所を確認できるもの（生徒手帳など）が必要です。宇治市と津市にお住まいの方もカードを作ることができます。

資料は一人10点まで2週間借りることができます。(CD・DVDは内2点まで) 貸出中の本や京都市の他の図書館にある本・雑誌・CD・DVDは、予約をすると向島図書館に取り寄せて借りることができます。

インターネットサービスのパスワードを登録すると、図書館内のOPAC(検索機)からだけでなく、ご自宅のパソコンや携帯電話・スマートフォンから予約や貸出期間の延長(1回のみ)の手続きをすることができます。パスワードを登録したい場合は、図書館カードを持って、カウンターでお声かけ下さい。



京都市向島図書館

伏見区向島二ノ丸町 151-35 ☎075-622-7001

京都市向島図書館ホームページ

<https://www2.kyotocitylib.jp/向島図書館>

「ティーンズニュース」のコーナーをチェックしてね♪



電子書籍サービス
いつでもどこでも使えます！



電子書籍もあります！

休館日：火曜日・年末年始

開館時間：午前9時30分～午後5時

木曜日…午前11時30分～午後7時

★『キノの旅 the Beautiful World』

(電撃文庫) ①～③以下続刊

teen 913 シ 画像は23巻の表紙です→

時雨沢 恵一 / 著 KADOKAWA



旅人・キノと、言葉を話す二輪車・エルメスが様々な国や土地を巡ります。私たちが住む世界とは全く異なる風変わりなルールがある国や、どこかこの世界と似ていると感じさせる国など、様々な土地とその数だけの物語が登場します。

ものの見方が変わるような、少し考えさせられる短編集なのでスキマ時間や朝読書にもピッタリなシリーズです。

★『ひこぼしをみあげて』

teen 913 ヲ

たきわ あさこ 作 きょう まち子 絵
瀧羽 麻子 / 作 今日 マチ子 / 絵
偕成社



クラスメイトに誘われて、個性的な先輩たちが集まる天文部に入部した千春。だけど先輩たちのように星が大好きなわけでも詳しいわけでもなくて、なんとなくもやもやした気持ちを抱えていて……。中学生の女の子の部活と恋を描く、近くて遠い星に彩られたちょっとせつない1年間の物語です。

★『漢詩のレッスン』

teen 921 カ

かわい こうぞう 著
川合 康三 / 著
岩波書店



この本では、起・承・転・結の四行から成る絶句を紹介しています。文章や話の組み立て方について言われる起承転結という言葉は、この絶句からきています。唐の時代に作られた15首の漢詩を、じっくりと味わってみてください。

★『魔女だったかもしれないわたし』

teen 933 マ

エル・マクニコル / 著 榎田 理絵 / 訳
PHP 研究所



昔、「魔女」と呼ばれ、処刑された女性たちがいました。彼女たちは本物の魔女ではなく、他の人と比べて感覚が少し違うような部分があるだけの同じ人間でした。自閉的な特徴を持つアディは「変わっている」と言われ、邪険に扱われています。住んでいる村で昔「魔女狩り」があったことを知ったアディは、処刑された女性たちと今の自分を重ねて考えます。他者と自分の関わりについても考えさせられる物語です。

teens コーナーに新しく入った本

★『いつか君に会ってほしい本
何度でも読み返したい158冊』

teen 01

たむら あや 著 河出書房新社



1冊の本との出会いが人生を変えることがあります。でも世界にはたくさんの本があって、どうやって出会えばいいのかわからない！ そういうときはまず、読書案内の本を読んでみませんか？ 「相手が中学生だからといって手加減しない」と全力で紹介された著者おすすめの本158冊。あなたの人生を変える1冊があるかもしれません。

★『きみの話を聞かせてくれよ』

teen 913 ム

むらかみ まさゆみ 著 カシワイ / 絵
村上 雅郁 / 著 フレーベル館



中学校が舞台の7つの物語が連なる短編集です。友達の何気ない言葉に傷ついたりケンカしたり、それぞれに悩みを抱える主人公たち。だけどこの学校には、そんな主人公たちの心に「聞かせてくれよ」と寄り添ってくれた彼がいました。からみあう糸がほどけるように心の痛みが解けていく、爽やかな小説です。

★『16歳までの「野球教本」』

teen 783

にいがた びょういん 監修
新潟リハビリテーション病院 / 監修
ベースボール・マガジン社



WBC(WBC Iワールド・ベースボール・クラシック・インク)が主催する、野球の国・地域別対抗戦)で、再び注目された野球。リハビリテーション病院監修のもと、医学的視点から解説し、安全にレベルアップに導くテキストです。

★『ヒトラー・ユーゲントの若者たち
愛国心の名のもとに』 刊 37 ハ

S.C. パートレッティ / 著
はやしだ こういち 訳 あすなろ書房



1930年代ドイツ、悪名高い独裁政治を行った指導者アドルフ・ヒトラーの下には、「ヒトラー・ユーゲント」という若者たちがいました。当時を生き抜いた人々へのインタビューから「なぜ何百万人もの犠牲を出した大虐殺は止められなかったのか」という謎を追うノンフィクション作品です。ヒトラーを支持するように教育された少年少女たちは何を思っていたのか？ 同じ時代のドイツと敵対するソ連の少女を描いた、2022年本屋大賞の『同志少女よ、敵を撃て』を読んだ人にもおすすめです。